様式第３号（第３条の２関係）

配置予定技術者調書

|  |  |
| --- | --- |
| 会社名 |  |

|  |  |
| --- | --- |
| 資格区分 |  |
| 配置予定技術者名（生年月日） | （　　　　年　　月　　日生） |
| 上記技術者の営業所の専任技術者との関係 | ☐営業所の専任技術者に該当しない。☐営業所の専任技術者に該当する。 |
| 所属会社名 |  |
| 法令による免許国家資格（取得年月日）（登録番号等） |  |
| 工事実績 | 工事名 |  |
| 発注機関名 |  |
| 施工場所 |  |
| 契約金額 |  |
| 工期 |  |
| 従事役職 |  |
| 工事内容 |  |
| 同一技術者を配置予定技術者として届け出たその他の入札案件 | 発注機関名 | 工事名（工事番号） | 開札日時 |
|  |  | 月 日 :  |
|  |  | 　月 日 :  |
| 現在従事している工事 | 工事名 |  |
| 発注機関名 |  |
| 施工場所 |  |
| 工期 |  |
| 従事役職 |  |
| (専任・非専任の別) |  |

（注）１　監理技術者又は主任技術者は、入札案件１件につき３名まで申請が可能　である。

　　　　　配置予定技術者調書は、申請する監理技術者又は主任技術者の人数分提　出すること。

　　　２　専任の監理技術者を申請する場合で、建設業法第２６条第３項ただし書　の規定により工事を２件兼務しようとするときは、監理技術者に係る配置　予定技術者調書に加えて、同時に配置予定の監理技術者補佐に係る配置予　定技術者調書を提出すること。

　　　３　「資格区分」欄には、配置予定技術者の種別により「主任技術者」、　「監理技術者」、「監理技術者補佐」のいずれかを記載すること。

　　　４　「工事実績」欄は、工事実績が入札参加資格とされている場合に記入す　ること。

　　　５　この調書に記載した配置予定技術者を他の入札案件に配置予定技術者と　して申請している場合、「同一技術者を配置予定技術者として届け出たそ　の他の入札案件」欄に、その入札案件を記載すること。（記入欄が不足す　る場合は、適宜、行を挿入すること。）